

韓国流行小説の源流

講師：和田とも美

富山大学東アジア言語文化講座准教授

2013 年12月9日（月）18：30～20：30

（開場18：00）

会場：公益財団法人日韓文化交流基金会議室

参加無料・要申込 ※講演終了後、簡単な懇談会を予定しています。



「新小説牡丹屏」表紙、富山大学附属図書館所蔵

いつの時代でも多数の人々の人気をあつめる文芸がある。朝鮮半島においても、古くから読み継がれた物語は多いが、出版物が溢れ始めた 20 世紀初頭、粗末な紙に原色刷りの表紙を持つ廉価な読み物が人気を集めた。「タクチ本」と呼ばれるそれらの資料から朝鮮半島における流行小説の源流を見出す。

講師略歴

東京外国語大学外国語学部朝鮮語学科にて朝鮮語の学習を始めると同時に、大学院博士前期課程にかけて近代朝鮮文学を学ぶ。1995 年 9 月～1999 年 3 月、ソウル大学大学院博士課程留学、単位取得修了して帰国、1999 年 4 月から富山大学人文学部にて朝鮮言語文化の教育に従事。2007 年博士学位取得（ソウル大学）。共訳・共著に、ほんやくの会『冬の幻 韓国女性作家短篇集』朝日カルチャーセンター図書出版室 1995 年。野間秀樹編著『韓国語教育論講座』第 4 巻くろしお出版 2008 年。単著に『李光洙長篇小説研究－植民地における民族の再生と文学』御茶の水書房 2012 年。

■お申込み・お問合せ

12 月 6 日（金）までに、電話、FAX、電子メールでお申込みください。定員（35 名程度）を超えた場合、早めにお申込みを締め切る場合があります。お申込みの際に、

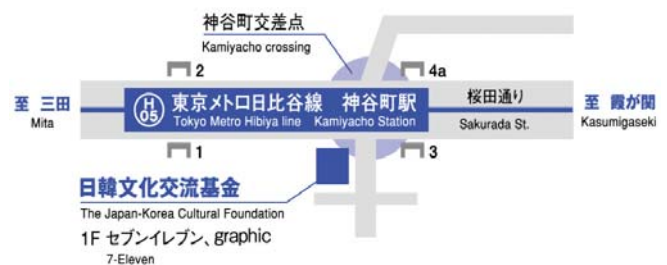
- ①お名前
- ②ご連絡先（電話番号、メールアドレス）
- ③ご所属 をお知らせください。

TEL. 03-5472-4323/ FAX. 03-5472-4326

E-mail: lecture@jkcf.or.jp

担当：青嶋／相（あい）

■周辺図・交通案内



東京都港区虎ノ門 5-12-1 虎ノ門ワイコービル 4F

東京メトロ日比谷線神谷町駅 1 番出口から徒歩 1 分